

びろっぱ

Vol.461 2024.12

社会医療法人近森会 近森病院
臨床研修病院20周年記念同窓会



臨床研修病院 20周年記念同窓会

表紙の写真

〈入江理事長プロジェクト〉

近森会「がんばったぞ賞」(業績連動型賞与)

医療情報

僧帽弁閉鎖不全症に対してカテーテルで行う低侵襲治療

- 新しいデバイスの導入
- 近森の心筋保護法が国内初のガイドラインに掲載

近森病院

近森リハビリテーション病院

近森オルソリハビリテーション病院

からのお知らせ

12月28日(土)～1月5日(日)は休診です。 ※近森病院救命救急センターは24時間対応いたします。

入江理事長の

Project

近森会の今後の新しいプロジェクトについて、順次ひろっぱでお知らせします。

プロジェクト



社会医療法人近森会 理事長
入江 博之 いりえ ひろゆき

プロジェクト 2

近森会「がんばったぞ賞」(業績連動型賞与)

今まで賞与に関しては自治会との交渉等を経て、年間合計5ヶ月+aのボーナスを支給してきました。しかしながら、最近の物価上昇、特に食費、電気代等の高騰のため、実質的には苦しい家計が続いているのが現状です。今回、何とか頑張ってくれた分として賞与をいくらかでも上乘せたいと考えました。そこで2024年度の会計監査(2025年6月頃終了)で経常利益率が5%を超えた場合、余剰金の一定額を「がんばったぞ賞」として6月のボーナスに臨時に上乘せたいと思います。支給対象者には職種、役職、給与額にかかわらず均等割での定額支給をしたいと思えます。支給条件については別に掲げるとおりです。詳しくは

院内コンピューターのサイボウズの中に後日掲示予定です。とりあえず5年間の限定プロジェクトとしたいと考えています。

一方で、日本病院協会その他の調査によりますと、2024年度病院経営の中間報告でほとんどの病院が減収減益になっていることが判明しました。多くの病院が赤字になっているということです。近森会の経常利益率を上げるためには、いわゆる固定費を削減することに全員で取り組まなければなりません。無駄を省くことが最も効果的です。物品や不必要な人件費、同等品で安いものへの変更などが有効と考えられます。ぜひ皆さんご協力ください。

「がんばったぞ賞」支給条件

2024年度の業績が経常利益率(※1)5%以上であった場合、税引後当期純利益(※2)の一定割合を業績連動型賞与として支給します。今年度の上半期(4月~9月)の実績をもとにした試算では全額支給の場合、1人当たり3~4万円ほどの見込みとなります。

※1: 経常利益率

財務活動を含めた医療法人の通常の活動での利益水準の指標です。
経常利益率(%) = (経常利益 / 医業収益) × 100

※2: 税引後当期純利益

税引後当期純利益とは、1年間の事業活動で得られた全収益から、仕入代金や人件費といったすべての経費や税金を引いた金額のことです。

◎常勤職員 (業績賞与支給日に在籍している職員)

2024年度中の勤務実績	11ヶ月以上	全額支給
	6ヶ月以上11ヶ月未満	1/2支給
	6ヶ月未満	不支給

◎非常勤職員 (業績賞与支給日に在籍している職員)

2024年度中の勤務実績	常勤職員の1/2以上、2/2未満	1/2支給
	常勤職員の1/2未満	不支給

駐車場変更のご案内

P-1 が
2025年1月初旬に閉鎖予定

それに伴い

P-7 が ※平面駐車場
2025年1月1日より
オープンします



- P-7**
- 軽・普通車
 - ハイルーフ
 - ミドルルーフ
- 車高2.1mまで

僧帽弁閉鎖不全症に対して カテーテルで行う低侵襲治療 新しいデバイス PASCALの導入

パスカル

四国
初!



近森病院 循環器内科 科長
菅根 裕紀 すがね ひろき(写真右端)

当院は2021年より、MitraClipシステムを用いた経カテーテル僧帽弁クリップ形成術を行ってきました。そして、今年の6月より、2種類目のデバイスであるPASCALが使用できるようになりました。

MitraClipを始めてから、今まで胸を開けて手術をしなければいけなかった僧帽弁閉鎖不全症が、胸を開けずに治療できるという選択肢が増え、より多くの患者さんに治療を提供できるようになりました。

一方、MitraClipでは治療しづらい僧帽弁閉鎖不全症があることも事実でした。このPASCALは、ちょうどMitraClipで治療しづらい僧帽弁閉鎖不全症に対して治療をすることができ、さらに多くの患者さんに治療を届けることが可能になりました。

PASCALはまだ日本での使用本数が少なく、当院も四国で初の導入施設であり、安全かつ効果的な治療ができるよう、勉強と研鑽を続ける必要があると考えています。難治性心不全や、手術に懸念がある僧帽弁閉鎖不全症でお悩みでしたら、いつでも菅根外来までご相談ください。



カテーテルで心臓まで運んだインプラントで、閉鎖不全の弁と弁を挟み、弁尖を近づけることにより血液の逆流を低減させる。インプラントの形は2種類あり、手技によって使い分ける。

※画像提供：エドワーズライフサイエンス合同会社

●MitraClipについて(ひろっば2022年1月号掲載) →

※僧帽弁閉鎖不全症についても説明しています



近森の心筋保護法が 国内初のガイドラインに 掲載

近森病院 臨床工学部 副部長
長尾 進一郎 ながおしんいちろう



心臓手術を安全に行うための心筋保護法の近森改良版が、2024年9月に公表された国内初のガイドラインに掲載されました。

心臓の手術では一時的に心臓を止めます。その間に心筋が傷つかないように特殊な保護液を使うことで、このダメージを最小限に抑えることができます。

心筋保護法にはいくつかの保護液や方法がありますが、アメリカで開発されたデル・ニド心筋保護液が、近年注目されています。当院の薬剤部が日本で初めて、この心筋保護液を日本向けに改良し、2016年から心臓手術で使用してきました。この取り組みと実績が評価され、ガイドラインに載ったことで、今後、さらに多くの医療施設で活用されることが予想されます。

ガイドラインに掲載されたことを糧に、今後も当院では多職種からなる医療チームが協力し、患者さんの安全を第一に考えた心筋保護法を提供していきます。

心筋保護液の開発者デル・ニド教授(ハーバード医科大学)と入江理事長 ▶



※JSPM/JSCVS/JATS/JSCVA/JaSECT開胸中心筋保護法の選択および実践のガイドライン(2024年初版)。https://jsmp.jp、(2024年9月閲覧)より転載許諾を得て掲載

現在まで日局食塩液を主とするmodified del Nido cardioplegia (Chikamori modification) の臨床成績としては、入江らのグループ⁷¹⁹⁻⁷²⁰⁾は2016年9月に臨床導入を開始し2021年12月までに連続625例の待機的成人心臓手術に使用し、従来のグルコース心筋保護液を歴史的コントロール群として後ろ向き比較検討を行った。この結果両群に手術死亡率、合併症発生率に有意差なく、また大動脈遮断時間に有意差のないもののmodified del Nido cardioplegia群で有意に大動脈遮断解除後の心室細動発生が低率であったと報告している⁷²⁰⁾。また小児症例における臨



社会医療法人近森会 近森病院
臨床研修病院20周年記念同窓会



臨床研修病院 20周年記念同窓会

2024年10月5日

増え続ける近森チルドレン

初期臨床研修管理委員会 委員長/
近森病院 救急科 科長

三木 俊史 みき としふみ

「臨床研修病院20周年記念同窓会」が開催され、県外からは北は北海道、南は九州まで、また県内からも、院内外の修了生や現役研修医、指導医の総勢108名が集まりました。

会場内には、1期生から20期生までの研修医時代の懐かしい写真が掲示され、開会前から久しぶりの再会を懐かしむ雰囲気に溢れていました。会の途中、私より近森病院での初期臨床研修の20周年を振り返る講演をさせていただき、その後、世代ごとに挨拶をいただきました。各世代の修了生が、研修医時代の経験やエピソードを語り、また現在の医療現場での活躍が紹介され、当時の学びがいかに自身の現在に役立っているかが再確認され、改めて、当院の初期研修の歴史を感じることができました。

私自身、近森病院初期研修医の第1期生であり、現在は初期臨床研修管理委員長を務めさせていただいていますが、指導医、研修医、メディカルスタッフの皆様のご協力のおかげで、この20年で素晴らしい研修システムが確立されており、さらにこれからも発展させていきたいと思いました。

現在、近森会の医師数166名のうち、研修医を含む修了生が70名在籍し活躍しています。これからも高知県ひいては日本の医療を支える素晴らしい人材を育成していくため、研修医のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。



1



2



4



3



5

1. 近森会 入江理事長
2. 近森病院 川井院長 (2代目委員長)
3. 北村部長 (初代委員長)・浜重部長 (初代プログラム責任者)
4. 八木部長 (2代目プログラム責任者)
5. 杉田部長 (プログラム責任者)



期ごとに 記念撮影!

多彩な経歴を持つ同窓生たちが、研修修了後にどのような道を行ってきたのかや今後の抱負をステージで発表する一幕。仲間たちの歩みや成長した姿に、会場は大盛り上がり。楽しいひと時となりました。



第1期生



第3期生



第6期生



第7期生



第8期生



第9期生



第10期生



第11期生



第12期生



第13期生



第14期生



第15期生



第16期生



第17期生



第18期生



第19期生



第20期生

出張

CSI Asia-Pacific 2024
 (2024年10月4~6日/タイ・バンコク)

スパイシーなタイ験

近森病院 循環器内科 科長

菅根 裕紀 すがね ひろき

近森病院 循環器内科

西村 祐希 にしむら ゆうき(筆者)



10月4日から6日にタイのバンコクで開催された「CSI Asia-Pacific 2024」に参加させていただきました。CSI Asiaは先天性心疾患、構造的な心疾患(SHD)、弁膜症を中心とした学会で、西村は発表、菅根先生はコメンテーター×2+発表をしてくれました。

8分間の英語での発表は、1,000回とは言いませんが999回読み込んだおかげで何とか乗り切ることができ、頂いた質問も、用意していた10,000個の中から出てきたので無事発表を終えることができました。菅根先生は英語でのコメンテーター(2つも!)+発表を軽やかにこなされており、身近にこんなすごい人がいたんだと驚きを隠せませんでした。

学会の合間にはタイ料理や観光も楽しみました。タイ料理はとてもおいしかったです、腸への刺激が強く、2人とも最後までお腹の調子は戻りませんでした。タイ古式マッサージでは、学会であんなに活躍していた菅根先生がシャチホコみたいに背中を曲げられて苦しんでいる姿を横で見ることができ、貴重な経験をすることができました。

海外学会に参加して、SHD治療分野においてまだまだ自分たちが知らない先の世界を知り、新鮮さと同時に焦りも感じました。この経験をしっかりと生かし、日常臨床の質の向上に努めたいと思います。



高知市立義務教育学校土佐山学舎
 人権参観日講演 2024年11月2日

総務部 広報課 課長代理/日本DMAT隊員
 北川 真也 きたがわ しんや(右上写真・左)

高知市立義務教育学校土佐山学舎にお招きいただき、高知大学医学部災害・救急医療学講座の竹内慎哉先生(右上写真・右)と共同で、DMATと災害対策について講演させていただきました。当日は中学1~3年生の皆さんと保護者、地元住民など約60名の方が聴講してくださいました。

講演後に催したクイズ大会では、日頃から防災学習に励む生徒たちの鋭い答えに驚かされるばかりでした。DMATや災害拠点病院の取り組みを知ること、防災意識の向上はもちろん、医療の仕事に興味を持ってくださる方が増えれば、なにより幸いです。



講演会

近森病院 第175回 地域医療講演会

『がんと漢方』

医療法人徳洲会 日高徳洲会病院 院長

井齋 偉矢先生

いさい ひでや

〈2024年10月11日〉

▶ 最新のエビデンスを元に、がん診療における漢方薬の役割など、5年ぶりにご講演いただきました。

▼ 講師の右隣、主催の近森病院糖尿病・内分泌内科 浅羽部長



近森病院 第176回 地域医療講演会

『神経集中治療で変わる周術期管理

～多元的モニタリングと多職種連携～』

香川大学医学部附属病院 脳神経外科／救命救急センター 助教

央戸 肇先生

しど はじめ

〈2024年10月29日〉

▶ 脳神経外科医としてのベースを持ちつつ、救急医として第一線でご活躍されている央戸先生にご講演いただきました。

▼ 講師の右隣、主催の近森病院脳神経外科 西本科長



春から半年間、近森病院で研修をされた先生方よりメッセージをいただきました。

研修

修了報告

県外ドクター

患者さん一人ひとりの背景や気持ちに寄り添いながら、信頼される医師を目指して頑張ってください。

近森病院 循環器内科
主任部長

關 秀一

せき しゅういち



聖路加国際病院より

研修期間

2024年4月1日～9月30日

常見 勇太 先生

つねみ ゆうた

様々な問題を抱える患者様に対して、近森病院の皆様一丸のチーム医療で支える現場で勉強ができ、大きく成長を感じられた半年でした。



昭和大学病院より

研修期間

2024年4月1日～9月30日

織田 彩花 先生

おだ あやか

分野にとらわれずに幅広く研修することができ、多くのことを学ぶことができ、充実した半年間になりました。



昭和大学病院より

研修期間

2024年4月1日～9月30日

甲斐 陽介 先生

かい ようすけ

内科医として循環器内科だけではなく多方面の勉強をすることができた有意義な半年間でした。ありがとうございます。

出張

第34回

2024年10月25・26日 / 福岡県

VHJ職員交流研修会



臨床栄養部 部長 宮島 功
みやじま いさお

持続可能な医療の実現に向けて

VHJ (Voluntary Hospitals of Japan) 研究会は、1993年に地域医療の中核を担う民間病院が「質の高い医療は公的病院や大学附属病院が担うべき」との先入観への危機感を共有し集まって発

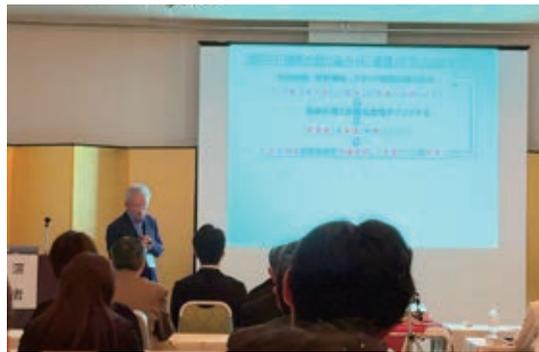
足した研究会です。第34回VHJ職員交流研修会は、福岡県飯塚市にある飯塚病院が幹事病院となり「持続可能な医療の実現に向けて」をテーマに開催されました。

恵寿総合病院理事長より能登半島地震の被災状況報告も

研修会は2日間の日程で、1日目には基調講演「事業継承」、「ウェルビーイングの推進に向けて～チーム作りと組織文化～」の2つがあり、経営・組織作りやチームマネジメントについて学び、石川県の恵寿総合病院理事長より能登半島地震の被災状況の報告がありました。2日目は分科会に分かれ、業務改善へのアプローチや改善を進めるための仕組み作りをグループでディスカッションをしました。飯塚病院の病院見学を通して、医療DXやTQM (Total Quality Management) 活動の取り組みなどの理解を深めることができました。

地域医療の中核を担う民間病院同士、繋がりを密にして

近森会からは15名が参加し、お互いの部署の課題や改善点を共有し交流を深め、懇親会では多くの他院の方々と繋がりができました。多くの学びと発見があり、日々の業務改善、組織作り、より良いチーム構築に活かすことができるヒントがたくさんありました。今回の経験を部署のさらなる発展と組織作りに繋げていきます。



各分科会の様子。上から、「チーム医療の実践」で講演する近森相談役、2枚目、「看護管理」でのディスカッション、3枚目は「Kaizen」の様子。その他「DX」、「経営管理」があり、計5つの分科会に分かれた。

あなたからの **ありがとう** を伝える運動 -第2弾- シリーズ最終回

整形外科 小田先生へ

♡ 急なOPEにも嫌な顔せず受け入れてくれてありがとうございます。先生はいつでも頼りになります。
♡ OPE室の要望に応じてくれてありがとう。



5月号から約半年かけて、「ありがとう」を集めたスタッフをご紹介します。ありがとうの輪は普段の何気ない声かけから始まります。



企画当時の患者サービス向上委員会ワーキンググループ(4月撮影)



宿舎から見たジョンズ・ホプキンス病院群

≡ 米国臨床留学への道 ≡

日本人医師の留学生の中でも稀な臨床留学

先日のハロウィーンの時期、私の住むボルチモアでは日本人のコミュニティが集まってパーティーを行いました。十数人の日本人医師の留学生と知り合う機会がありましたが、臨床医として留学しているのは私1人でした。高知県内で勤務する研修医の先生や若手の先生方や医療スタッフの皆さんは、留学という基礎研究の留学を想像してしまい、臨床留学は非現実的な目標に思われるかもしれませんが、本稿では米国臨床留学を積極的に目標にもらえるようにそのガイドをしたいと思います。

専門的な短期間のトレーニングとして

米国臨床留学のモチベーションは人によって様々ですが、研修医として米国の医療を体験したい、将来的に米国に移住するために留学したい、自分の専門分野をさらに伸ばしたいなどが考えられると思います。前二者は、レジデントとして日本と同様のマッチングを経て研修病院に採用してもらうこととなります。一方、すでに日本である程度臨床経験がある場合はadvanced fellow (non-standardized training fellow)として留学することをお勧めします。米国で専門医を取得し、永住したい場合はレジデントから研修を積むことが必要なのに対して、専門的なトレーニングを短期間で積んで日本に還元したいと考えている場合は、advanced fellowとして留学すれば最初の数年間を無駄に過ごす必要がなく、より効率的に高いレベルの医療を習得することができます。

留学先を探すには、自分が目指す専門領域で有名な医師と学会などで知り合うことが良いきっかけとなります。そこで大切なのは、自分が何を目標しているのか、そのために今日本で何をしているのかをちゃんと相手に伝えられることです。実は私の留学先も含め、米国の多くの教育施設は留学生医師を歓迎しています。

メジャーリーグチーム、オリオールズの本拠地、通称カムデン・ヤーズ



advanced fellowとしての留学は個人的な交渉から道が開けることもあるので、勇気をもってチャレンジしてみることが大切です。

USMLEは医師国家試験と比べて特別でない、ただし英語の速読が大事

米国で臨床医として採用されるには、USMLE (United States Medical Licensing Examination) と呼ばれる試験に合格することが必須となりますが、日本の医師国家試験と比べて特別に難しいわけではありません。ただ、問題文が長いので英語の速読ができることは大事です。私の同僚でタイから来ている先生は、1年以内に4つのUSMLEの試験すべてに合格したと言っていたので、最短では1年後の渡米も可能かもしれません。ただし、私自身の経験から言うと、帰国子女の方でない限りはある程度時間をかけて準備をしたほうが良いと思います。

しっかりしたビジョンを持って

ここまで米国臨床留学を最短で実現するためのポイントをお話ししましたが、実際には渡米するまでには大変なこともたくさんあるかもしれません。その時、夢を実現するには医師としての将来の目標は何なのか、そのためになぜ留学したいのかについてしっかりしたビジョンを持っていることが大事です。私自身は研修医時代の指導医の先生への憧れがきっかけで留学を志しました。少しでも興味のある方は、いつでもご相談をお待ちしています。

● 吉田への臨床留学についてのご相談は
「ひろっぱ」編集部まで → hiroppa@chikamori.com

鏡川河畔健康ウォーク

2024年11月9日

昨年に引き続き、高知県の健康保険組合(四銀・高銀・キタムラ・近森)の共同事業として、ウォーキング大会が開催されました。日常では気づかない野鳥や川の魚を愛でながら、6kmのコースを自分のペースで楽しみました。





シリーズ
イメージキャラクター
モリンちゃん

往古来今

近森リハビリテーション病院 副看護部長／
認定看護管理者

永野 智恵 ながの ちえ

近森病院で看護師長として15年間、病棟や入退院支援に係わる管理と電子カルテや診療報酬に関する体制の構築に携ってきました。そして、今年度より近森リハビリテーション病院副看護部長として回復期リハビリテーション看護の質向上を目指すとともに、近森会グループ看護DX推進部の担当となりました。

日本看護協会は「看護サービスのさらなる質向上に向けて、デジタル技術の導入による看護業務の効率化・負担軽減を図ることが重要である」と述べています。

これからは、近森会グループ全体の看護の質向上と標準化に向け様々な部門の方に協力を得ながら、ITを活用した地域連携体制の充実や業務の変革に寄与していきます。



▲ 左より近森相談役、筆者、吉永看護DX推進部長、森本看護部長（2023年VHJにて）

▼ リハ病院内でのDXの取り組み。「眠リスクン」を確認している様子。



栄養で支えるがん治療

近森病院 臨床栄養部

近森病院 臨床栄養部
管理栄養士
田部 大樹
たべ だいき



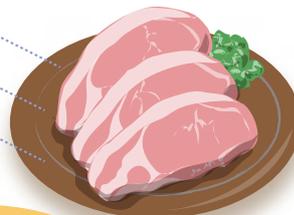
がん治療と肉類

この連載も始めて1年が経ち、1回目ではたんぱく質の量についてお話をしました。実際、この話を患者さんにお伝えすると「肉はがんが悪いから控えていた」と言われることがあります。確かに赤肉は「おそらく人に対して発がん性がある」と国際がん研究組織から発表されています。そのため、患者さんや医療スタッフの中で「がん≠肉類が良くない」という認識があるのかもしれませんが。

ですが、上記の「赤肉」は「牛や豚、羊などの肉」を指します。一概に「肉が全て悪い」ということではありません。加えて日本人の赤肉摂取量は1日50g程度ですので、先ほどの調査の対象となった地域の摂取量が50~100gであったのに対して少ないです。そのため、国立がん研究センターは「日本人の平均的な赤肉摂取量であれば、がんにかかるリスクへの影響はないか、あっても小さい」と報告しています。

特にがん治療中の方にとって、赤肉はたんぱく質や亜鉛、鉄を多く含むため避けるのではなく、日常へ取り入れたい食品です。炒め物や丼物などで摂取すると量が多くなりすぎないため、献立に取り入れるようにすると良いと思います。

亜鉛
鉄
たんぱく質



野菜など
他の食品と組み合わせて
バランス良く食べま
しょう!



職員募集

3,000とおりの誇れる仕事

詳しくは、近森会グループHPの採用ページをご覧ください。



募集職種

- 医師
- 看護師
- 介護福祉士
- 救急救命士
- 理学療法士
- 作業療法士
- 言語聴覚士
- 薬剤師
- 診療放射線技師
- 臨床検査技師
- 事務

近森電車 運行スタート!

2024年11月20日~

詳しくはこちら!



経営企画部 企画課 齊藤 みのり さいとう みのり

▼企画課のデザイン担当、
左から筆者、前野さくら

11月20日(水)より近森会グループのラッピング路面電車の運行がスタートしました。これから高知市内を中心に当グループを象徴するブルーの電車が走ります。

日頃から色々なデザインに関わらせていただきますが、公共の交通機関である路面電車はサイズが大きく高知名物でもあります。今回デザイン作成の機会をいただき本当に嬉しかったです。実は2016年以来8年ぶりとなる近森のラッピング電車。せっかくなら写真を撮ってもらえるようなデザインにしたいと考え、“おまちの中の近森会グループ”をイメージし、当グループの各施設や高知のランドマークなどを柔らかいタッチで描きました。一部企業さまのロゴやお名前が入ったイラストもありますが、それぞれ掲載についてご快諾をいただいております。中には感謝の言葉を述べてくださる企業さまもありました。これらは近森会グループへの信頼があってこそこのことだと感じましたし、誇らしい気持ちにもなりました。

街中で電車を見かけた際はぜひ近くでご覧いただき、写真も撮っていただけますと大変嬉しいです。



がん患者さんの
抗がん剤治療をサポートする **漢方薬** 〈其の9〉

近森病院 糖尿病・内分泌内科 部長 浅羽 宏一 あさば こういち

八味地黄丸 (はちみじおうがん)

今回から、1日3回は食事は摂れているのに身体がしんどく感じた時にお出する漢方薬についてお話しします。

ご飯が食べられなくて全身倦怠感が生じるという前回までのお話は納得がいきますが、食欲があって食べているのにしんどいと感じる場合はどう考えたら良いのでしょうか?漢方医学では老化と考えます。実際、癌細胞は老化促進作用のある物質を出しますし、抗がん剤や放射線治療は正常な細胞を障害して老化を促進します。がん患者さんは同年代の健康な方に比べて老けて見られることがあります。このためです。

このような場合は、アンチエイジング(抗加齢)漢方薬である八味地黄丸が処方されます。前回、爪割れ、抜毛といった栄養状態の悪い方に処方しますと紹介した地黄に山薬(これは山芋です。元気が出そうです)、山薬莢(グミの実、元気が出そうです)を加えます。牡丹皮と桂皮が血流改善作用、沢瀉、茯苓が利尿作用、附子が冷え

八味地黄丸の薬能

- ◆地黄
 - ◆山薬莢
 - ◆山薬
 - ◆沢瀉
 - ◆茯苓
 - ◆牡丹皮
 - ◆桂皮
 - ◆附子 ……新陳代謝を高め冷えを治す
- 栄養改善
滋潤
抗加齢

余分な水分を
排泄する

血流改善



を改善させる生薬です。年をとると夜間頻尿になり、動脈硬化が進み、冷え症になるので、まさにアンチエイジング薬になります。



第10回 -看護のこころをつなぐ-

CHNS 誓いのセレモニー

2024年10月4日



※CHNS…Chikamori Hospital Nursing School

看護師としての志を胸に

近森病院附属看護学校 1年生 矢野 春花 やの はるか

10月4日に私たち10期生44名は誓いのセレモニーを行いました。この半年間、看護の基礎や専門知識、技術を学び、仲間たちと共に成長してきました。式典だけでなく臨床の方々との親睦会など、準備や進行に至るまで実行委員を中心に1年生が主体となり、試行錯誤して作り上げ、看護師として目指す姿を宣誓しました。

10月から始まる基礎看護学実習では、看護師の役割を学び、専門職としての姿勢を身につけることを目標にしています。少しでも多く現場での知識や技術を学べるよう、10期生全員が誓いを胸に努力し続けます。



▲ 実行委員メンバー(筆者:前列左端)



2025年度第3回
近森会グループ

看護師 採用試験

試験日 2025 1/18 SAT (土)

応募
期間

12月16日(月)~2025年1月6日(月) ※消印有効

詳細はQRコードもしくは検索からご覧いただけます。 [近森会 看護部](#)



社会医療法人 近森会 看護部長室

TEL 088-822-5231 (代表)



オールドルーキー頑張ります!!

近森オルソリハビリテーション病院 管理部
事務長代理 楠瀬 達也 くすのせ たつや

この度、近森オルソリハビリテーション病院に異動となりました。今までの経験と知識を活かして、少しでも貢献できたらと思います。

経験のなかった医事業務にも今後は携わりますので色々ご迷惑をお掛けするかと思います。オールドルーキーとして衰えてきた身体にもう一度ムチ打って頑張りますので、宜しくお願いいたします。



気持ちを新たに

経営企画部 企画課
課長補佐 山川 葉子 やまかわ ようこ

管理部の再編で10月から新たに経営企画部 企画課となり、高知の地域医療を支え続けていく為の、縁の下の働きができるよういっそう気を引き締めております。

また、管理部をはじめ、職員の皆さんそれぞれが活躍できる職場作りに貢献していきたいと思っております。



ハッスル研修医

コミュニケーションの大切さ

初期研修医 1年目
絹川 仁康 きぬがわ のりやす



近森病院に入職して早くも半年が経過しました。

最初は分からないことも多く、不安な日々を過ごしていましたが、現在は少しずつ出来ることも増え、充実した研修生活を過ごしています。

研修を通して感じたことは、患者さんとの会話はもちろんのことですが、上級医や他のスタッフとのコミュニケーションの大切さです。

まだまだ分からないことも多く、日々の病棟管理などで困ることが多々あります。そんなときに、優しく教えてくださる指導熱心な上級医や、多職種のスタッフの方々がいらっしゃる環境のありがたさをとても痛感します。

このような環境に感謝しつつ、医師として成長していけるよう日々精進してまいります。

2024年度
職員旅行

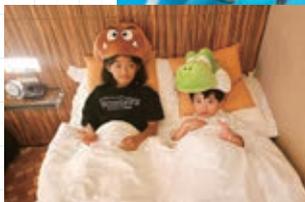
USJ+フリー1泊2日 1班
(1dayパス付)

2024年
9月28・29日



東京美術鑑賞+フリー
2泊3日

2024年
10月9~11日





リレーエッセイ

料理で両親の偉大さを実感する

近森リハビリテーション病院 6階病棟 看護師

立野 雄也 たちの ゆうや



私の両親は共働きで父が料理をすることが多く、その背中を見て育ちました。その影響で私も小学生の頃から料理を作ることが好きで、両親の帰りが遅い時は卵焼きを作っていました。

現在私も結婚し、3人の子供にも恵まれました。妻とは共働きのため、妻が遅い時は私も料理を作ります。「今ある食材・調味料で、子供達も食べられるもの」を

念頭におき、いつも頭を捻りながらメニューを考えています。

先日、白菜の煮浸しを作った際に「この料理、自分が嫌いだっただ料理だ」と嫌々食べていたことを思い出しました。この時、家族に美味しい料理を作る難しさ、両親の偉大さを実感することになりました。

最近、長男が「自分で作りたい」と言って料理している光景を見ると、小さい時の自分を見ているようで嬉しかったです。長男も、家族に料理を作ってあげることのできる大人になってほしいです。



私の趣味

ペットとの時間

近森病院 リハビリテーション部
言語療法科 言語聴覚士

松下 純奈 まつしたの じゅんな



「これが私の趣味です!」と言い切れる趣味はありませんが、約16年ほぼ毎日欠かさずしていることがあります。それは、ペットの写真を撮ることです。

飼っているのはシーズー犬で、今一緒にいる子たちは2代目です。先代犬もシーズー犬でした。各々個性がありご飯、おやつ、おもちゃ、散歩など好みが全く違うところも面白く、愛らしいです。

16年間一緒だった先代犬は散歩が大好きで、落ちているもの(葉や虫)にも興味は無く、散歩コースを走り回っていました。現在一緒にいる2匹は全く別で、人を見かけると尻尾を振ったり、地面の虫を転がしてみたりと、色々なものに興味津々です。

毎日一緒にいて時間を共有していますが、同じ日は無く、その瞬間の写真を撮っています。先代犬もキッズ携帯で写真を撮っており、会えなくてもその写真を見るとその時の情景が浮かびます。写真を現像し、ファイルに収めるのも今は楽しみのひとつです。

FREE

まるまる
私の〇〇

〇〇にフリーワードを入れて
語っていただきました

私の「おすすめ映画」

外来センター 歯科クラーク
植田 是 うえたの ゆき



子供が寝た後に映画を観るのが至福の時間!という私からは、この時期にお勧めの映画をご紹介します。クリスマスの定番と言えば、今なお根強い「ホーム・アローン」や「ホリデイ」ですが、是非観てほしいのが「バイオレント・ナイト」、R15の戦うサンタクロスです!ファンタジーとバイオレンスがミックスされた、大人版ホーム・アローンですね。

戦闘能力ゼロのサンタがどンドン覚醒して、クリスマスならではの武器で戦う姿は最高のブラックコメディ。グロ描写も結構ありま



すが、ラストはちょっと感動です♪

もう一つは、「アナと世界の終わり」です。ゾンビ×青春×ミュージカルの異色コラボ!つまらない毎日から抜け出したい高校生たちの葛藤や成長をミュージカルで描く笑いあり、感動ありの元気をもらえる作品です!ゾンビ映画ですがwww学校へ向かうアナがゾンビを無視する姿が最高です。是非是非、クリスマスにお一人でお楽しみください。



蔵王の紅葉と樹氷



蔵王頂上近くの紅葉と樹氷

急に寒くなった10月20日(日)、会津磐梯山の紅葉を見た帰り、天童温泉からぶらりと蔵王を巡ってみました。頂上近くまで行くと思いがけず紅葉と一面の樹氷が現れ、めったに見られない景観を楽しむことができました。

ちなみに～会津磐梯山は宝の山よ♪～と歌われておりますが、宝とは何を指しているのでしょうか？(答えは8ページの下)



▲ 不帰(かえらず)の滝
頂上直下の不帰の滝では紅葉が真っ盛りです。



▲ 三階滝(さんかいのたき)
かなり下の三階滝では、紅葉がまもなくおきてきます。



▲ 蔵王の御釜(おかま)(山頂にある火口湖)
霧で真っ白でしたが、一瞬霧が晴れ、エメラルドグリーンの湖面が現れました。

大黒天 ▶
ここ大黒天では、約100万年前にはじまった蔵王火山の活動が一望できます。



樹氷をバックに、とにかく寒かった。



看護学校通信

基礎看護学実習Iを終えて

実習期間 / 2024年10月16～18日

近森病院附属看護学校
1年生

森尾 茉凜 もりお まりん



今回、初めての病院実習に行ってきました。私は北館4階に行かせていただき、かなり緊張していましたが、3日間で多くの学びを得ることが出来ました。

看護師さんについて看護業務を学ぶシャドーイングの中で、患者さんとの関わり方や、細かい動きの注意点を幅広く学び、看護という行為に尊さと感動を感じる事が出来ました。

3日という短い間で、患者さんが回復していくのをこの目で見たり、安楽に関わらせていただいた患者さんの表情が和らいでいく様子を見て、改めて看護師を目指して良かったと強く実感することが出来ました。

編集室通信

モリンガの鉢を数年育てている。屋外での冬越しは難しいと購入時間いたので、昨年までは屋内に入れ、昼はリビング、夜は寝室に持ち運んでいた。今年も屋内での越冬を見越し、モリンガが一番元気な夏季にコンパクトサイズに切り落としたが、その後、再び背の丈を越えてしまった。切らなければと思いつつもはや冬。モリンガの越冬や、いかに…。ざきち

診療数 2024年10月

— 電子カルテ管理課 —

● 近森会グループ

外来患者数 17,700人
新入院患者数 1,107人
退院患者数 1,137人

● 近森病院(急性期)

平均在院日数 11.82日
地域医療支援病院 紹介率 100.36%
地域医療支援病院 逆紹介率 316.76%
救急車搬入件数 551件
うち入院件数 310件
手術件数 659件
うち手術室実施 405件
うち全身麻酔件数 286件

Shinto 三戸 森 兎

近森病院 循環器内科 不整脈科 部長

聞き手／ひろっぱ編集部



医療の明日に
思いを馳せる
太公望

2023年5月11日、鹿児島県屋久島南に位置する吐噶喇沖。心血を注ぐこと数十分。キャッチしたのは、なんと78.4kgもの巨大カンパチ。その状況を船長のブログで見ると、興奮冷めやらずの文体で三戸部長の技術と集中力の高さを称えていた。近森病院の三戸部長は、釣りの世界では近年の吐噶喇の誉れ(伝説)として語られていた。

「少年の心で、大人の財布で歩く」

上の言葉は三戸部長が影響を受けた人物、開高健氏の名言の一つ。世の中に熱く切り込み、世界中を旅する釣り人であり男性憧れの生き方の象徴のような文豪である。三戸部長は高校時代に開高作品に触れ、その豪快な生きざまに憧れるようになった。その一方で、先端技術や発見にも興味があり、研究職へ進む道もよぎったが、背中を押したのが開高健の生き方。趣味の釣りを追求するための収入があり、社会貢献に直結した仕事として考えた結果、医師という職業を選択した。

理想を求めて近森病院へ

地元である広島大学を卒業後、広島の民間病院へ。循環器内科を専門とした理由も、「新しいテクノロジーや知見に触れ発見が見込めるから」と語る。新しいものへの興味は人一倍高く、40歳を過ぎた頃に、自分の得意分野である不整脈を極めたいと近森病院に入職した。

その熱い思いのまま病院と掛け合い、2023年には不整脈センターを立ち上げ、今月からは不整脈科の部長としてさらに理想を追い求める。

「近森病院は内科全体が一つのチーム

なので、専門科の設立は方向性が異なるのかもしれませんが。それでも科の設立を希望したのは、専門性を極めることで、良い人材が集まり、良い医療が提供できると考えたためだ」と淡々と語る。

「今、小松医師をはじめ、人材も育ち院内環境が整ってきたので、これからは地域連携システムの構築を強化したい。目標は日本一若者が働きやすい不整脈科にすること」と冷静かつ堂々と語ってくれた。

釣り、釣り、釣り

現在単身赴任中で、毎週末は広島へ帰省。休日の楽しみは次女とのフットサルや釣り、長女との雑談という。中2になる長女は、医療DXやAIなど、三戸部長が、今、興味のある内容もしっかり聞いてくれ、自分なりの意見を述べてくれるそうで「楽しい」と、この時ばかりは、にこやかに教えてくれた。

一方で、年に2回ほど屋久島へ釣り遠征する。冒頭の巨大カンパチは、天候などに阻まれ全く釣れないことも珍しくなく、漁船の船長曰く「吐噶喇沖で30年頑張れば、いつかはチャンスがあるというレベル」なのだとか。三戸部長も、さぞかし興奮しただろうと問うと返ってきた答えは、「平常心ですね」と感情を抑える。

「もちろん釣った後は嬉しいですけど、勝

負なので。このレベルの魚は、おそらく今までに誰かに掛かってはいるけれど、釣りあげられていなかったという側面もあります。チャンスを見逃さないように、準備を怠らないようにするのが大切」と。「勝って兎の緒を締めよ」といったところか。ちなみに釣歴は40年を超え、高知に赴任する前は足摺沖で巨大イシナギ(91.4kg)を釣ったことも補足しておく。

“ミステリと言う勿れ”

落ち着いた口調で物腰柔らかな印象が漂うが、アグレッシブな趣味や仕事上の実践力を伺うと、むしろ大胆不敵な印象が大きくなった。そんな三戸部長に不得手なものを尋ねたところ、「家族の女性陣に“謎”を感じることが多い。共感を得るのが難しい…」と。これは、世の男性の共通の悩みなのかもしれない。

取材中、「誰も知らないことを知りたい」という言葉を繰り返された。三戸部長の内面には、語り尽くせない好奇心や志が宿っているに違いない。その一つひとつを遂行するために、憧れるだけではなく冷静に取捨選択をして豊かな人生を紡ぐ。その行動力を真似することは難しいが話を聞くだけでも面白い。秘められたユニークさをまだまだ知りたいと思ったが、初対面女性3人の囲み取材では難しかったようだ。



広島の釣り部屋。コルクの壁は、開高氏の書斎を参考。魚の歯形がついたルアーを見ると、魚を釣りあげた時の気持ちが蘇るとか。壁に並ぶ釣り竿はもはや数えきれない。

